

岩内町

地域とともにある学校づくり

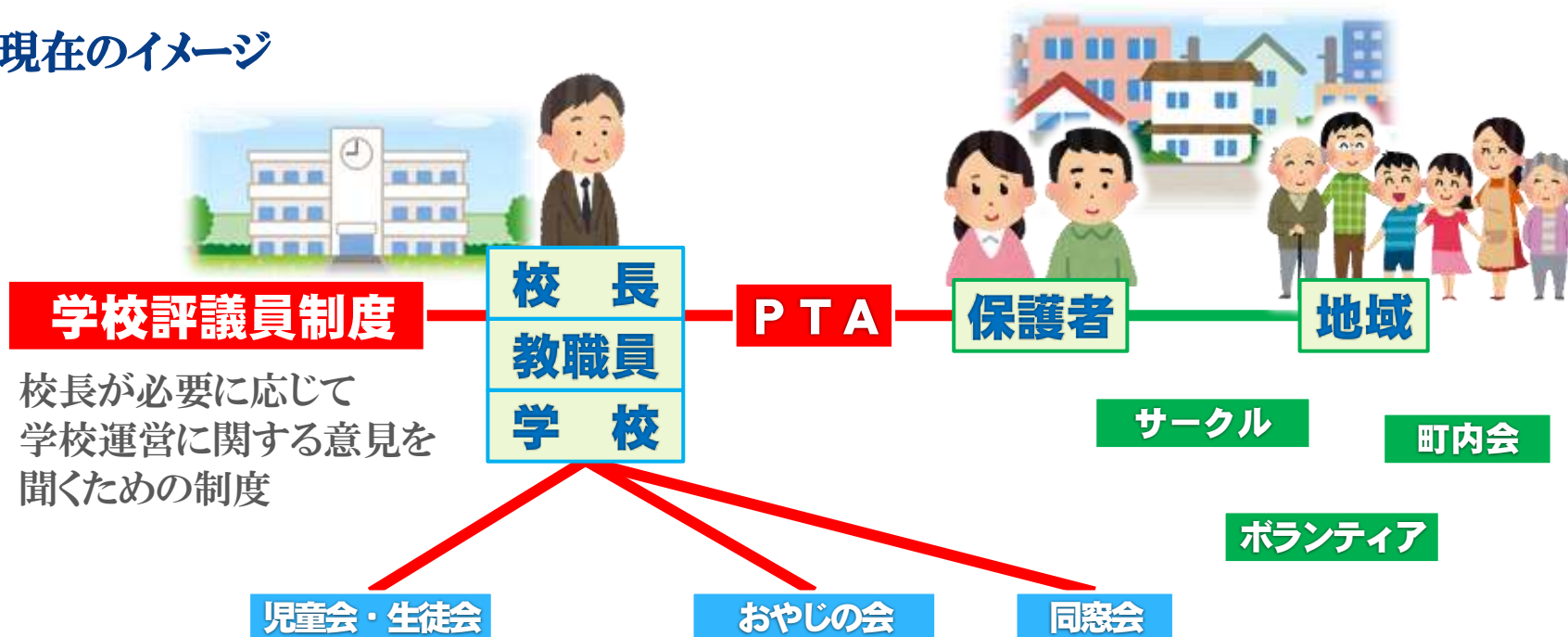
コミュニティ・スクールの導入にむけて

岩内町立小中学校運営協議会推進委員会

1. 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の特徴

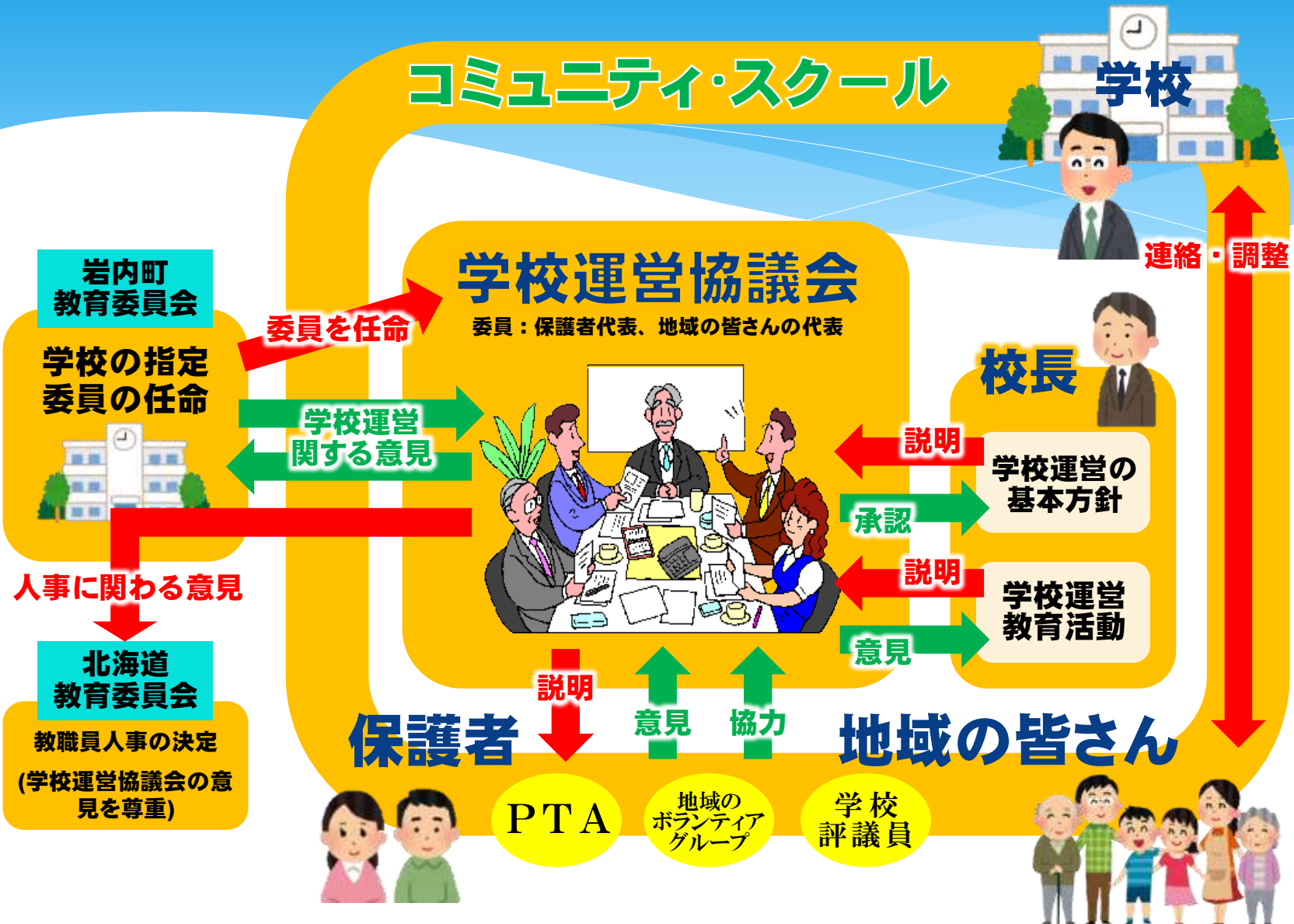
- ◇ **学校の運営方針への承認**など、地域の人が学校運営に一層深く参画できる「**学校運営協議会**」を位置づけるところが特徴。
- ◇ 学校と地域の人材力やネットワークによる「**地域とともに運営する学校**」として、学校と地域を生き生きとさせる教育を展開。

現在のイメージ



コミュニティ・スクールのイメージ

コミュニティ・スクール



2. 地域の人が学校運営に「より深く参画できる」ために

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6及び教育委員会規則で「学校運営協議会制度」を位置づけている。

- ◇学校の運営について、一定の範囲で保護者や地域住民が一定の権限をもって、学校運営に参画できる仕組み。
- ◇教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができる仕組み。



**地域の実情を踏まえた、
特色のある学校づくりが実現**

3. メリット・魅力について

①組織的、継続的な体制の構築

②当事者意識と役割分担

③目標やビジョンを共有した「協働」活動

子どもにとって の魅力

- 自己肯定感や人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。
- 防犯や防災等の対策によって安心安全な生活ができます。

教職員にとって の魅力

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- 地域人材を活用した教育活動が充実します。
- 地域の協力により子どもと向き合う時間が確保できます。

保護者にとって の魅力

- 学校や地域に対する理解が深まります。
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。

地域にとって の魅力

- 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- 学校を中心とした地域ネットワークが形成されます。
- 地域の防犯や防災体制等の構築ができます。

4. 学校運営協議会が行う業務

目的

子どもと学校が抱える様々な課題の解決、地域の未来を担う子どもたちの豊かな成長のために「**地域とともにある学校づくり**」を進める。

① 推進委員会の立ち上げ、コミュニティ・スクールの構想

- ・学校運営の基本方針について(意見と承認)
- ・学校課題の共有化と熟議
- ・教育活動への地域の参画促進
- ・コミュニティ・スクールの組織体制の検討等

② コミュニティ・スクールの指定

- ・教育委員会が学校運営協議会の委員を任命。
- ・委員は、**保護者や地域の代表、校長、教職員、教育委員会職員**等で構成。



③ 学校運営協議会で話し合い

- ・学校運営や教職員の任用について(意見)
- ・学校運営の基本方針について(承認)

④ 地域と連携した学校の取組

- ・地域行事への参加と協力など

さらに...

地域住民の参画により
学校や子どもの教育支援が高まる



5. コミュニティ・スクールが好循環できる環境

学校体制

- 地域と学校との信頼を深める。
- 地域力を生かした柔軟性に優れた教育活動
- 地域の人材と交流を深める教育活動
- 地域と学校を双方に発揮することのできる環境整備

地域体制

- 理念や目指すものの共通理解
- 幅広い人材、実働可能な人材の確保、人材育成



6. 準備から試行の流れ(3年計画の予定)

1年目 開設の 準備

導入と実施計画の具体化

- ・研修会の開催 講師:CSマイスター (8月上旬、10月)
- ・先進地への視察(8月下旬)
- ・学校と地域でコミュニティ・スクール設立に向けた協議

準備 基本理念、基本方針、基本施策の策定
条例、設置要綱等

2年目 開設への 土壌づくり

試行への具体的準備、理解の深化

- ・学校や地域への説明、研修の実施

準備 実施校における具体的な展開計画の策定
学校運営協議会の候補者検討、依頼準備

※既存の地域団体、サークル、ボランティア等との実験的な
取り組みも平行して検討。

3年目 コミュニティ・スクール の開設

試行開始

- ・学校運営協議会の展開
- ・各種事業等の展開
- ・事業の検証

7. 組織と体制

◇学校と地域を応援し、実効性のある活動を行うための組織や体制づくりを考えます。

◇今までの取組を生かすことも効果的です。

学 校

- 登下校指導
- 学力、体力向上の取組
- 学校行事
- 学校花壇、畑整備
- PTA整備作業

◇学校評価タイプ

地 域

- 交通安全パトロール
- 地域の歴史、自然学習
- 地域行事、町内会活動
- 地域防災教育

◇特色ある教育活動タイプ

◇安心安全タイプ

家庭(ねがい)

- いじめ、不登校対策
- 地域の安心安全
- 放課後の学習支援
- 特別支援教育の充実

◇教育活動タイプ

◇その他

学校や地域の状況に応じタイプは様々。

8. どのように「地域とともにある学校づくり」を行っていくのか

話し合う

- ① 学校経営計画「重点目標」「重要項目」
- ② 学校における課題
- ③ 岩内町の教育大綱、教育方針等

岩内町教育大綱から (平成28年2月)

基本理念 郷土岩内の美しい自然と文化を愛し、歴史的遺業を受け継ぎ、これからの町づくりを担う人をはぐくむ。

基本施策 小・中学校教育 児童生徒の確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成に取り組み、生きる力を育成するとともに、学校・家庭・地域との連携を通じて自主性、主体性、道徳性の向上への取り組みを進めます。いじめ、不登校などの問題行動については、早期発見、対応への取り組みを進めます。



今年度策定予定

- ① 基本理念、基本方針
- ② 基本施策
- ③ 条例、設置要綱

9. 学校教育・地域双方のお互いの配慮

◇コミュニティ・スクールのすべての関係者が押さえておくべき、基本的な考え方をつくり、お互いに大切にしたい点を共有します。

例

- 学校と家庭と地域が、「子どもたちを育てていく」、「子どもたちのために」といった視点で協議する。
- 地域の伝統文化を受け継ぎ、これからの地域を担う人を育む視点を持つ。
- 会議で知り得た個人情報への守秘義務を遵守する。
- 個々の児童生徒への教育的配慮。
- 授業計画への配慮。
- お互いの信頼関係の構築と維持に努めること。
(個人の立場や団体、組織のつながりに配慮する。)

熟議